

施策番号	1504		
施策名	地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり		
概要	災害ボランティア活動の取組を支援するため、関係機関との連携を図るとともに、防犯・防災など福祉分野以外についても情報発信や活動のつながりの場の提供を行い、円滑な地域福祉活動を推進する。		
担当局・部室	保健福祉局・健康長寿のまち・京都推進室	共管局・部室	
上位政策	15 地域福祉		
施策に関係する 主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト	
1 民生委員地域福祉活動・自主活動件数(件)	d	e	80,837	84,344	86,340	97.7%	c	1.00	
2 区ボランティアセンター相談件数(件)	c	a	3,292	3,191	3,292	96.9%	b	0.50	
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		d	d	客観指標総合評価				c	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度回答						
			そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1 地域のつながりが、福祉活動や防犯・ 防災の取組に役立っている。	b	c	45 7.1%	240 37.9%	235 37.1%	79 12.5%	34 5.4%	633	c
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
		b	c	市民生活実感調査総合評価				c	

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそこそこ達成されている					平成30年度	C
	重み付け	<input type="checkbox"/> 客観指標	c	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 地域に暮らす一般的な市民の方にとって、自身の暮らす地域が安心・安全なまちであるという実感をし ていただくことを重視すべき施策であるため						平成29年度	C
(原因分析) 客観指標総合評価 <input type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 <input checked="" type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・各区において、ボランティア講座の開催数が増加するなど、ボランティア活動の振興は図られているものの、新 たなボランティア活動の担い手やニーズの掘り起こしが十分にできておらず、相談件数が前年に比べ減少し た。 ・また、福祉課題が多様化、困難化する中、相談等の直接対応の件数や地域の関係機関・団体との協働活動 等の件数は増加したものの、目標値には届かなかったためc評価となった。							
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 <input type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 <input checked="" type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・民生委員・児童委員による地域の見守り活動等が、直接的に防犯・防災等の推進につながっているという実感 を得にくいことが原因と考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		令和元年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		平成30年度 決算額	令和元年度 予算額		
1	再犯防止推進事業	6,460	11,320	—	保健福祉局
2	夏季歳末特別生活資金貸付	102,740	102,246	—	保健福祉局
3	ホームレス自立支援事業	230,295	246,486	良い	保健福祉局
4	戦争犠牲者援護事業	15,404	16,154	—	保健福祉局
5	戦没者追悼式	7,528	7,722	普通	保健福祉局
6	内職授産事業	4,921	4,034	良い	保健福祉局
7	水洗便所設置助成金	1,078	1,846	悪い	保健福祉局
8	修学旅行援助金	3,401	3,206	良い	保健福祉局
9	外国人教育扶助	1,596	2,113	良い	保健福祉局
10	要保護者緊急援護資金貸付事業	10,493	13,889	—	保健福祉局
11	中国残留邦人等地域生活支援事業	17,070	17,850	普通	保健福祉局
12	住居確保給付金支給事業(旧住宅支援給付事業)	20,953	14,660	—	保健福祉局
13	京都市中央保護所運営事業	89,164	106,475	—	保健福祉局
14	下京総合福祉センター管理費	13,543	13,765	—	保健福祉局
15	保護施設整備助成	117,674	136,346	—	保健福祉局
16	下京総合福祉センター修繕	16,673	0	—	保健福祉局
17	社会福祉協議会助成	396,786	394,659	良い	保健福祉局
18	民生委員・児童委員活動費	260,931	280,285	良い	保健福祉局
19	京都市社会福祉大会	2,508	3,664	良い	保健福祉局
20	重度障害者の個別避難計画等推進事業	0	13,807	—	保健福祉局
21	被爆者援護事業	2,728	2,611	—	保健福祉局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・住民の安心・安全な暮らしを実現していくため、ボランティア活動がしやすい風土づくりを今後も進めるとともに、地域においても、自主的な活動の輪が広がるよう、支援を引き続き行う。また、こうした取組を広く住民に知ってもらう機会を増やすことで、住民が地域のつながりを感じることでできる環境づくりを進め、地域での福祉活動や防犯・防災の更なる活性化につなげていく。

施策名	1504	地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり
-----	------	---------------------

指標名	民生委員地域福祉活動・自主活動件数（件）
-----	----------------------

担当課	健康長寿企画課	連絡先	746-7713
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明

民生委員活動のうち、地域福祉活動・自主活動件数

2 指標の意味

地域福祉に係る多様な課題への気付きや対応につながる活動の充実度を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度
数値	80,837	84,344	3,507件増	86,340	過去5年間の最高値（平成25年度）	97.7%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値					

備考	(参考：過去5年の活動件数)
	平成25年度 86,340件
	平成26年度 84,111件
	平成27年度 85,019件
	平成28年度 83,198件
	平成29年度 80,837件

5 評価基準

最新数値が
a：過去最高値以上
b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上
c：上中間値未満～平均値以上
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上
e：下中間値未満

6 基準説明

当該指標については無報酬の民生委員の寄与度が比較的高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：86,340件（平成25年度）
平均値：83,901件
最低値：80,837件（平成29年度）

7 評価結果

平成29	平成30	令和元
d	e	c

指標名	区ボランティアセンター相談件数（件）
-----	--------------------

担当課	健康長寿企画課	連絡先	746-7713
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明

各区にある区ボランティアセンターの相談対応件数

2 指標の意味

地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度
数値	3,292	3,191	101件減	3,292	過去5年間の最高値（平成29年度）	96.9%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値					

備考	(参考：過去5年の相談件数)
	平成25年度：2,732件
	平成26年度：3,092件
	平成27年度：2,758件
	平成28年度：2,743件
	平成29年度：3,292件

5 評価基準

最新数値が
a：過去最高値以上
b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上
c：上中間値未満～平均値以上
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上
e：下中間値未満

6 基準説明

当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値：3,292件（平成29年度）
平均値：2,923件
最低値：2,732件（平成25年度）

7 評価結果

平成29	平成30	令和元
c	a	b